



スキルを働かせて
構造化してみる

友人の話に
刺激を受ける

令和8年度入学生からの

対話を通して
言語化してみる

多角的な視点から
見てみる

筑坂の学び 解体新書

2026年、筑坂は創立
80周年を迎えます!

身体を動かして
つくりだす

実際に触れて
感じる

想いを
乗せる

手を動かして
形づくる

◎ 筑坂のこころざし

国立附属だからできる
先進的な学びの革命!

国際
標準

学びの
スキル

専門
知識

自分
革命!!

筑坂は、**生徒一人ひとりの個性や「やってみよう!」を大切にする学校**です。自分の関心を深めたり広げたりできるチャンスがたくさん用意されていて、国際交流や様々な専門分野に触れる学びを通して、多彩な仲間とともに、自分らしい未来を描いていける場所です。

もう1つ特徴的なのが、筑坂では「**国際バカロレア (IB)**」を取り入れた学習を提供しています。IBは、世界中で共通の基準に基づいて学べる、いわば“学びのパスポート”のような教育プログラムです。筑坂では**キャリアプログラム (CP)**を導入*してさらに学びを進化・深化させていきます。**多様な社会を力強く生きていくための思考力や表現力、課題解決力といった実践的なスキル**も身につけることができます。あなたも、筑坂で真のグローバルキャリアを獲得しよう!

*令和8年度中にCP認定校に昇格予定で準備を進めています

◎ 何が変わるの?

2・3年生の学び

SGクラスをリニューアルします。**T-GAP**、**卒業研究**などにIBメソッドを取り入れて、**CPコア科目**としてバージョンアップを図ります。また、**DP科目**を履修することで、国際標準のキャリア学習の証明である**国際バカロレアCP**の資格を取ることも可能です。

IBDP
コース

CAS

TOK

EE

パンフ
P11参照

DP科目

CPの資格を
目指す場合、
DP科目履修

SG
クラス

IBCP
コース

CPコア科目

本誌
裏表紙

産業社会と人間

(全生徒が1年次に履修します)

筑坂が32年前に開発して全国に広めた総合学科必修科目。どのように生きていくか。そのために何を学んでいくか。様々な体験や講話をふまえて、自分自身の人生をデザインしていきます。

キャリア関連科目群

生命環境 生活デザイン

工学情報 経済経営

本誌中開きで
解説します!

IG
クラス

T-GAP

卒業研究

パンフ
P5参照

生命環境

科目群

地域と協力しながら、環境に配慮した農業を学び、持続可能な農業、農村、食料について学び合います。



持続可能な農業・農村を構想し実現していく人材



こんな夢を応援します

- ・食料問題を解決したい！
- ・家畜飼育のプロになりたい！
- ・気候変動に対応した品種開発に取り組みたい！
- ・緑豊かなまちづくりをしたい！

探究テーマ例

- ・食肉生産現場の実態と生命倫理の問題
- ・バイオエネルギー需要と食用食物との競合
- ・温室効果ガス排出源としての稲作の改善

2年生（17歳）

農と環境Ⅰ

作物の栽培等を通して農の魅力を感じ、社会科学的視点から食と農の今を考えます。
 ▶例：稲作実習、「当事者」の視点を育成する講義

農業研究

農学実験やフィールド調査を行い、ポスターやレポートを作成し発表します。
 ▶例：園場を活用した研究統計処理 レポート作成

生命環境実習Ⅰ

栽培実習、飼育実習を通して「観察する眼」を持ち、問いをたて自分で調べ学んでいきます。
 ▶例：農業技術検定3級取得

生命環境実習Ⅰ

栽培実習、飼育実習を仲間と現象を観察し、学び合い、協力し実習を成功させます。
 ▶例：校内実習・販売

3年生（18歳）

農を読む

農や食、環境の情報を読解し、論理的に自分の考えを表現する小論文を書きます。
 ▶例：新書、小論文、コンテスト、新聞投稿

農と環境Ⅱ

「当事者」として農や食、環境課題と、今度のキャリアでどう関わっていくか考え、宣言します。
 ▶例：農の抱える課題の「当事者」となる外部講師講話

生命環境実習Ⅲ

栽培、飼育、加工の各実習を仲間と現象を観察し仲間と協議し販売実習を成功させます。
 ▶例：校内実習、ヤオコー販売

生命環境実習Ⅳ

栽培、飼育、加工の各実習を仲間と現象を観察し仲間と協議し地域連携実習を成功させます。
 ▶例：食育、環境教育実習

農場実習Ⅰ 農場実習Ⅱ 2・3年次合同の課外農場管理実習/農業技術検定3級・2級

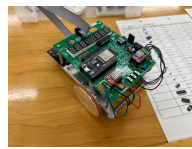
キャリア関連科目（CRS）

その他

工学情報

科目群

人と社会の調和を大切にしながら、工学技術と情報科学を学び、未来志向の科学技術について学び合います。



こんな夢を応援します

- ・AIを活用してデータサイエンスしたい！
- ・ものづくりで生活を便利にしたい！
- ・日本の半導体産業を復活させたい！
- ・地震に強い建築物をつくりたい！

探究テーマ例

- ・生成AIを活用した医療と過失責任の所在
- ・自動運転技術の発展と道路交通法の整備
- ・耐久性に優れた超軽量金属素材の応用可能性

2年生（17歳）

ICTⅠ・Ⅱ

ICT(情報通信技術)の総合的な活用
 ▶情報社会：知識と問題解決力
 ▶デジタル技術：プログラミング的思考と活用力
 ▶データサイエンス：データ活用と表現力
 倫理課題や社会課題を解決し、合理的な判断力や協働力を育成する

実習Ⅰ

ロボットカー製作
 ▶CAD設計図面作成
 ▶電子回路基礎
 ものづくりに必要な基礎的な知識・技能の習得を目指す

実習Ⅱ

ロボットカー製作
 ▶機械加工・手仕上げ
 ▶電子回路(ハンダ付)
 ものづくりに必要な実践的な技能の習得を目指す

3年生（18歳）

ICTⅢ

自動制御システムの設計
 ▶ソフトウェアとハードウェア
 ▶メカトロニクス的アプローチ
 身近な課題解決や創造的なものづくりの力を育成する

実習Ⅲ

ロボットカー・PLC制御
 ▶動作アルゴリズム
 ▶制御プログラム
 ハード・ソフトによるシステム制御技術への理解を深める

ICTⅣ

インダストリアルデザインの基礎
 ▶使いやすさ・美しさ・機能性
 ▶3D-CADでの立体設計と検証
 多様なニーズに応える実用的なデザイン力を育成する

実習Ⅳ

ICT活用実習
 ▶数値制御加工
 ▶IoT実習
 電子制御と構造設計を融合した実践力を習得する

CAD検定 基礎製図検定 パソコン利用技術検定 情報技術検定 ICTプロフィエンス検定 ITパスポート試験
 ICTコンテスト モビリティデザインコンテスト

キャリア関連科目（CRS）

検定資格

持続可能な未来の創造へ貢献し続ける人材

生活デザイン

科目群

食・被服・保育・福祉の学びを通して、自分らしく暮らせる社会づくりについてみんなで学び合います。



こんな夢を応援します

- ・和食の価値を世界に広めたい！
- ・食味と彩りの因果関係を明らかにしたい！
- ・化学繊維の皮膚への影響を軽減したい！
- ・少子高齢化に効果的な対策を打ち出したい！
- ・インクルーシブな社会を実現したい！

探究テーマ例

- ・ヴィーガン向けの栄養機能食品の開発
- ・学校制服とスーツのトランジション（接続）革命
- ・介護人材不足と外国人技能実習生制度の機能不全

2年生（17歳）

アパレルデザイン

衣服の基本的な構造と素材に関する知識を学びながら、洋裁・手芸などの基礎的な技術を身につける。針やミシンの扱い方からスタートし、袋物や小物、簡単な衣服の製作を通して、衣生活に必要な技術とものづくりの喜びを体感する。

福祉デザイン

福祉制度の基本的な仕組みを学ぶとともに、高齢者や障害者が安心して暮らせる生活空間のバリアフリー設計や、ユニバーサルデザインについても理解を深める。すべての人の生活を支えるための工夫や支援のあり方を総合的に学ぶ。

フードデザイン

調理操作（包丁技術、加熱操作、だしの取り方等）や衛生管理の基本（交差汚染・食中毒予防）を実習を通して学び、家庭料理から行食事・郷土料理まで幅広いメニューに取り組む。

生活デザイン実習Ⅰ

食・被服・福祉のいずれかの分野を選択し、専門的な知識と技能を深めるとともに、生活における課題を発見し、よりよい暮らしをつくる視点を育む。実習を通じて、生活支援に関わる実践力の基礎を養う。

3年生（18歳）

福祉コミュニケーション技術

福祉や保育の現場に必要なコミュニケーション技術と相談援助の基本を学ぶ。障害のある子どもや認知症高齢者などの実践的な関わりを通じて、援助を展開する力を養う。

保育デザイン

子どもの発達や文化、表現を学びながら、子どもの視点や感性に立って生活や社会を見つめる力を育てる。遊び、絵本、音楽、行事食などを題材に、子どものかわりに必要な創造性を養う。

生活デザイン実習Ⅱ

選択した分野（食・被服・福祉）における課題解決型の学習を通じて、専門的な知識と技術を実生活に応用できる力を養う。地域や人とのかわりを意識し、生活支援の視点から主体的に提案・実践する力を育てる。

ソーシャルデザイン

デザイン思考を用いながら地域でのニーズ調査、ユーザーインタビュー、フィールドワークなどを通して、実際に役立つ生活改善のアイデアを形にするプロジェクト型学習を行う。

キャリア関連科目（CRS）

誰もが自分らしく暮らせる生活を構想し実現していく人材

経済経営

科目群

社会の変化に対応できる力を育てながら、未来世代も豊かに暮らせるビジネスについてみんなで学び合います。



こんな夢を応援します

- ・世界をまたがるビジネスがしたい！
- ・日本の失われた30年を取り戻したい！
- ・投資を資産形成に役立てたい！
- ・インバウンド需要を地域活性化につなげたい！

探究テーマ例

- ・日本版GAFAMを生み出す産業政策の分析
- ・異文化理解の視点で分析するグローバル企業のマーケティング手法の研究

2年生（17歳）

経済入門

ビジネスを学ぶ上で土台となる会社、商売、お金の流れなどの世の中の仕組みと経済の基本を学ぶ。
➢経済の基礎を知る
➢経済ニュースを理解する

経営入門

新しいビジネスを創造するために必要な会社経営やマーケティング政策の知識を学ぶ。
➢起業家精神を育む
➢全商商業経済検定の取得

ファイナンスⅠ

ビジネス社会に生きる人にとって共通言語である簿記会計を基礎から学ぶ。
➢お金の基礎を知る
➢日商簿記3級の取得

ファイナンスⅡ

企業の財務諸表を読み解き分析する力を養い、投資の基礎を学ぶ。
➢バーチャル投資体験
➢全商財務諸表分析検定の取得

3年生（18歳）

International Business I

最新の時事問題を事例にあげて、グローバル経済の現状を読み解き、この先を考える力を養う。
➢国際経済・金融の動向分析
➢課題発見・解決力

International Business II

最新の時事問題を事例にあげて、グローバルビジネスの現状を読み解き、この先を考える力を養う。
➢グローバルビジネスの動向分析
➢アントレプレナーシップ

経営実践Ⅰ・Ⅱ

これまでに学んだビジネスの知識と技術を活かし模擬会社を実際に運営する。様々な仕事・役割を通して働く上で必要な基礎的スキルを養い、ビジネスの場で発揮できる自身の強みを明らかにしていく。
➢実店舗での接客販売活動
➢企画アイデア
➢ビジネスマナー
➢コミュニケーション能力
➢自己分析と自己適性の発見

キャリア関連科目（CRS）

その他

日商簿記検定
日経ストックリーグ

全商簿記検定
株式学習ゲーム

全商商業経済検定
社会見学（各種企業・東京証券取引所・日銀など）

全商財務諸表分析検定

持続可能なビジネスを構想し実現していく人材

IBキャリアプログラム

IB CAREER-RELATED PROGRAM

ib Diploma Programme
Engage Today.

Empower Tomorrow.

明日をつくる、
今を生きる

2026年4月
SGクラス
入学生より

IBは普通科目だけだと思っていた。IBを履修しながら、農業の勉強はできないと思っていた。
でも、筑波大坂戸高なら国際基準のIB教育と総合学科のキャリア科目を同時に履修できる。
だからこそ、今、君の決断が必要だ。IBと総合学科を融合し、君のグローバルキャリアを実現するために。

CPコア科目・キャリア科目・DP科目の組み合わせで、 君だけのオリジナル時間割を作成する！

CPコア科目

国際バカロレア・キャリアプログラム（CP）のコア科目では、キャリア関連科目群で学んだ専門分野や普通教科の内容などを統合し、掘り下げて探究していきます。

- ・ **Reflective Project (RP)** ※IGクラスの卒業研究に相当
「倫理的ジレンマ」が生じるトピックを設定し、個人研究に取り組みます。
- ・ **Personal and Professional Skills (PPS)** ※1年次「産業社会と人間」の学びをさらに深掘り
自己分析の手法や職業人として求められるスキルについて実践的に学びます。
- ・ **Community Engagement (CE)** ※IGクラスのT-GAPに相当
社会課題を解決に向けて、様々な人や団体と協働しながら、プロジェクトを立ち上げて実際にアクションを起こします。
- ・ **Language and Cultural Studies (LCS)**
「ことばと文化」について探究します。英語以外の外国語や日本の方言などについて探究し、グローバル時代に不可欠な異文化理解力を身につけます。



キャリア科目

中見開き掲載の4つのキャリア関連科目群のうちひとつの分野について、探究していきます。国際バカロレア（IB）の観点から、専門分野を学ぶことができます。

DP科目

国際バカロレア・キャリアプログラム（CP）では、普通教科の概念的理解やアカデミックスキルを高める学びも選択できます。国際バカロレア・ディプロマプログラム（DP）の科目を2つ選択し、3年次11月の世界共通の最終試験突破を目指します。

【開講予定科目】DP English B、DP言語と文学、DP数学、DP生物、DP歴史、DP Theatre（演劇）、DP Economics（経済学）※詳細はパンフレットのp11を参照（開講科目は今後変更する場合があります）

各科目で内部評価課題（IA：Internal Assessment）に取り組むため、概念的理解を深め、アカデミックスキルを習得することができます。



卒業後の進路について

本校はIB認定校として多くの卒業生を輩出してきました。国内外の大学への進学が主ですが、専門学校に進学したり、起業したりする卒業生もいます。国際バカロレア・キャリアプログラム（CP）の導入によって、より多様で、よりグローバルな進路選択が可能となります。

【海外大学】University of British Columbia（カナダ）、KU leuven（ベルギー）、Monash University（オーストラリア）、University of The Arts London（イギリス）、Vrije Universiteit Amsterdam（オランダ）、Lund University（スウェーデン）、Hawaii Pacific University（アメリカ）、Simon Fraser University（カナダ）など、世界のトップ大学に進学しています。毎年10名ほどの生徒が、海外大学への進学を希望しています。

【国内大学】筑波大学、帯広畜産大学、東京学芸大学、東京農工大学、東京大学などの国公立大学に進学する生徒に加え、東京農業大学、日本獣医生命科学大学、東京家政大学、慶應義塾大学、上智大学、立教大学、明治大学、立命館アジア太平洋大学などの私立大学にも多くの生徒が進学しています。生徒の興味関心に基づき、適切な大学・学部・学科の選択ができるように、丁寧なキャリア支援を行っています。



筑波大学附属坂戸高等学校

Senior High School at Sakado, University of Tsukuba

〒350-0214 埼玉県坂戸市千代田1丁目24番1号
TEL：049-281-1541（代） FAX：049-283-8017
<https://www.sakado-s.tsukuba.ac.jp>
admissions@sakado-s.tsukuba.ac.jp

